



春のいいたて! デスティネーションキャンペーン

飯舘村の観光情報をお届けします!

“しあわせの風ふくしま”を掲げ4月1日から6月30日まで開催される『ふくしまデスティネーションキャンペーン』は、県内自治体と観光事業者、JRや旅行会社が一体とな



公式サイト

って実施する大型観光キャンペーン。これに合わせて県内の各地域が、自然や食、文化や歴史など、さまざまなテーマで観光客をもてなし、地域の魅力を発信します。

この特集では、住民の皆さんにはもちろん、飯舘村を初めて訪れる方にも、久しぶりに帰って来る方にもお伝えしたい“観光情報”を掲載します。

昨年は「宿泊体験館きこり」が食事の提供を再開した他、飲食店の開業も相次ぎました。桜や新緑の季節ももうすぐです。「春のいいたて」をみんなで楽しみましょう!

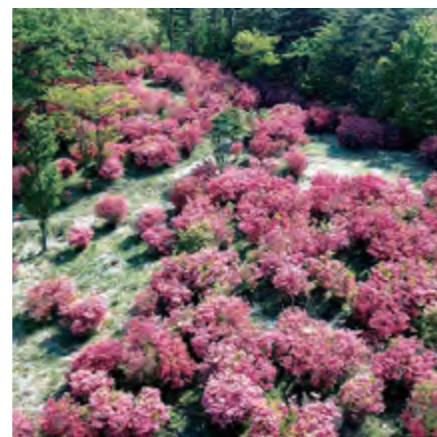


5/3には遷宮大祭が行われます。
「大雷神社の桜」

大雷神社の桜並木も村民に親しまれている桜の一つです。同神社では3年に一度の遷宮大祭が、5月3日に行われます。神輿行列や民俗芸能の奉納は一般の人



村内で最初に満開を迎える大倉の桜。はやま湖畔を、早緑と共にやさしく彩ります。



5月に見頃を迎える「大火山つつじの森」。大火山に自生するヤマツツジの群生です。



大雷神社でも桜のライトアップが行われます。昨年は多くの家族連れでにぎわいました。開催日は村ホームページのイベントカレンダーや公式ラインでもお知らせします。



満開の桜並木で今年もライトアップが行われます。開花の状況に合わせて、満開に最も近い週末に実施されます。実施日は村ホームページのイベントカレンダーや公式ラインでもお知らせします。

写真は久保金一さん(小宮)の「マキバノハナゾノ」で咲く水仙。



村民が庭や畑で栽培する春の花も見事です。※オープンガーデンを実施するお宅もありますが立ち寄りには必ず声をかけてから。



飯舘村に春を告げる水芭蕉の群生。数多く自生する野山の山野草も可憐な花を咲かせます。※観賞時は保護にご協力を!

写真は二枚橋の水芭蕉

3/1~4/30まで期間限定!

「飯舘復興三千本の桜」と「いいたて復興桜めん」

會田征男さん・ツタ枝さん夫婦(伊丹沢)が長年植樹と手入れを続ける桜の名所「飯舘復興三千本の桜」。震災後は満開期に合わせて「復興桜まつり」が開催されています。

一帯が桜色に染まるこの名所をイメージして、いいたて村の道の駅までい館のレストランには「いいたて復興桜めん」が期間限定で登場。桜色の麺には桜の葉が練り込まれていてほんのり香ります。トッピングの桜の花はつゆに入れ、さらに香りを楽しんで。



いいたて村の道の駅までい館

営 午前9時30分~午後6時
※11月~2月は午後5時まで

休 水曜日

住 深谷字深谷前12-1

☎ 0244-42-1080

食事の提供は午前11時~午後3時。直売所とコンビニも併設。

直売所や特産品売り場で飯舘村の逸品を販売。レストランでは地元の食材を生かした定食や、蕎麦をはじめとする麺類が人気。飯舘産黒毛和牛を使用したメニューも味わえます。

七曲り峠(通称・長泥スカイライン)に満開の春が来る! 長い避難の間も守られ続けた「長泥の桜」

国道399号線の峠道に沿って続く桜並木。地区の皆さんが協力して下草を刈り、弱った枝を切り、避難が続いた中でも、守り続けてきた「長泥の桜」です。満開の枝をくぐりながら峠を降りて行くと、中腹には「ようこそ花の里長泥へ」と刻まれた石碑。桜に続いてツツジやアジサイも咲く、長泥自慢の花の峠です。

